

平成28年度三島村立三島小中学校

学校だより 4月号

生活二題： 明るく元気なあいさつをしよう。時間を守り、機敏な行動をしよう。



子供たちの元気な声が響いています

校長 鮎川 真理

平成28年度がスタートし、早いもので1か月が経過しました。今年度は、小学校に2名、中学校に1名の新入生を迎えることができました。来賓の方々や地域、保護者の皆様の祝福を受け、たいへん温かな雰囲気の中、入学式を行うことができました。ありがとうございました。また、転入生も小学校に5名、中学校に1名迎えましたので、今年度は小学生13名、中学生5名となり、たいへんにぎやかになりました。新しい友達や先生との出会い、1つ上の学年への進級など、4月当初は少し緊張した様子もありましたが、今ではすっかり打ち解けて、笑顔で、落ち着いて学校生活を送っています。登下校の際には、「おはようございます。」「さようなら」の元気な声が響いています。「今日も一日頑張るぞ!」という意気込みで一日がスタートし、「今日もよく頑張った。」「今日も楽しかった。」と、充実感をもって一日を終ることができれば、と思います。

さて、学校では、教科の学習の他にも、様々な教育活動が行われています。4月15日には、児童生徒会が中心となり運営する活動として、児童生徒会歓迎会や児童生徒総会が行われました。中学生が中心となり、企画や運営を行いました。児童生徒総会では、小学校の3年生以上の児童も役割を担い、委員会の活動反省や活動計画を発表したり、協議の議長を務めるなど、堂々と役割を果たす姿がみられました。小学校1年生にとっては、初めての経験で少し難しかったかもしれませんが、一層懸命に聴き、参加していました。また、小学2年生も実にしっかりと態度で質問をする姿が見られました。1年間で大きく成長したことを感じ、頼もしく思う事でした。本校は小規模校ですが、小規模校だからこそできることもたくさんあると感じています。児童生徒総会での子供たちの姿は、その一例だと思います。大きな学校では、なかなか与えられる機会の少ない役割を本校ではごく自然に経験することになります。そういった多くの経験を通して鍛えられ、力を付け、自信を深めることもできるのだと思います。

本校の教育目標は、「子供に島立ちの力を 人としての温もりを」です。本校の特色を生かしながら、子供たちに確かな力を身に付けさせ、様々な経験や人との触れ合いを通して、感性を磨き、心豊かで、たくましく自立していけるよう本校職員で力を合わせて頑張っています。今年度も子供たちへの声かけ、見守り、ご協力の程、よろしくお願い致します。



3月に、島を離れる子どもたちや職員を見送り、とても寂しい思いをしましたが、新年度に入り、新しい仲間や職員を迎え、学校にも明るさと活気が戻ってきました。よろしくお願い申し上げます。

【転入職員】 新しい風吹かせます!



【転入生】 新しい6人の仲間!



祝! 第70回 入学式



ピカピカの笑顔は宝物です。今年度もたくさんの地域の皆様に見守られて、去る4月6日に第70回の入学式を開催し、3名の新一年生を迎えることができました。太陽君・秀平君・紗璃奈さん、入学おめでとうございます。島民の皆様には、お忙しい中、たくさんの参加を頂き心から感謝しております。ありがとうございました。

ジャンベ活動頑張っています

現在、三島村に来られている「ママディーケイタ氏」はこの硫黄島に「ジャンベ」をもたらして下さった方ですが、子供たちはその教を直接受けられる体験を得ることができました。今年も、学校の特色ある活動として、力を入れていきたいと考えています。地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。



楽しかった児童生徒会歓迎会

新たに8名の児童生徒、5名の先生方を迎えるために子供たち自身が企画した歓迎会でした。

楽しく和やかにみんなが笑顔いっぱい!自己紹介ならぬ他己紹介ゲームに大いに盛り上がりました。小中学校が共に学ぶ学校の良さがここにあります。



子供会活動始まる!

手作り「わたあめ」おいしいな!

23日(土)は、子供会活動の始まりでした。まずは、リーダーである中学生を中心に年間計画の話し合い。どんな活動をするかを話し合いました。そして最後はお楽しみ触れ合い活動、今回は理科室でポップコーンとわたあめ作りにチャレンジです。甘い香りが部屋中に立ち込めて、楽しくにぎやかに楽しみました。

今年度一年間、充実した楽しい活動になりますように心から願っています。



